

経鼻弱毒生インフルエンザワクチン（フルミスト®）について

フルミスト®は、鼻の中へ噴霧するタイプのインフルエンザ感染予防のための生ワクチンです。

1. 特徴

- ・痛くない

従来の注射のインフルエンザワクチンと違い、鼻腔内にスプレーを吹きかけるので痛みがありません。

- ・接種回数が1回

1シーズンに1回です。

- ・対象年齢

接種対象年齢は、2歳以上 19歳未満です。

- ・効果は同等

効果は従来のインフルエンザワクチン（注射）と同等です。

インフルエンザウイルスは主に気道粘膜に感染します。鼻腔に直接免疫をつけるフルミスト®は現行の注射ワクチンで作られるIgG抗体だけでなく、気道分泌型IgA抗体も作るため、気道での予防効果もあります。

2. 接種方法

両方の鼻に、インフルエンザワクチンを0.1mlずつ噴霧します。

他のワクチンと同時に接種（同時接種）することができます。

3. 副反応について

ワクチン接種後にくしゃみが出たり、喉に垂れたりすることがありますが、飲み込んでも特に問題ありません。

- ・接種後3日～7日までに鼻炎・鼻づまりが出ることがあります。

- ・咽頭痛、咳など軽度の感冒様症状を数日認める場合もあります。

- ・非常にまれですが、発疹、じんましんの他にアナフィラキシーショックやギランバレー症候群のような副反応を起こす可能性は、他のワクチンと同様に否定できません。

4. 接種できない人

- ・ 2歳未満と19歳以上の方
- ・ 重い急性疾患にかかっていることが明らかな方
- ・ ゼラチンアレルギー、重い卵アレルギー、その他のワクチン成分に対して重度のアレルギーのある方やアナフィラキシーの既往がある方
- ・ 免疫が著しく低下している方、または免疫抑制をきたす治療を受けている方
- ・ 周囲に免疫不全の方がいる方
- ・ 妊娠している方、授乳している方
- ・ 熱（体温 37.5 度以上）がある方
- ・ 喘息のある方は、不活化インフルエンザワクチン（注射）を推奨します